

どんなゴールデンウィークでしたか

今年のゴールデンウィークは、4月29日(水・祝)の「昭和の日」から始まり、5月6日(水)まで続く長い連休となりました。1日休み、2日登校、そして5日間の休みという少し変則的な日程でしたが、ご家庭ではどのように過ごされたでしょうか。

連休明けの7日(木)、私は朝から山東郵便局前と正門に立ち、登校してくる子どもたちの様子を見守りました。久しぶりの学校で少し眠そうな姿を想像していましたが、予想に反して、元気なあいさつや友達との笑顔があふれ、運動場へ走っていく姿も見られました。

子どもたちは、友達と顔を合わせたり、学習が始まったりすることで、自然と学校生活のリズムを取り戻していくのだと感じました。5月も、元気いっぱい学校生活を送ってほしいと思います。

各委員会紹介～各委員長発表～

5月8日(金)に児童集会を行いました。6つの委員会(運営生活・環境・図書・情報・健康・体育)の委員長が、今年の活動内容と目標を発表しました。4～6年生が中心となり、1～3年生も協力しながら、全校でよりよい学校づくりを進めていくことを確認する大切な時間となりました。



「運営生活」委員会

旗揚げや生活目標のチェック、一斉下校の呼びかけなど、学校生活の基本を支える活動を行います。6月には挨拶運動を予定しています。

「環境」委員会

掃除コンクールや花壇の手入れを通して、きれいで気持ちよい学校を目指しています。草取りや水やりなど、全校への協力も呼びかけています。

「図書」委員会

本の貸し出し・返却、配架作業、読書イベントの企画などを行い、本に親しむ子どもを増やすことを目標にしています。

「情報」委員会

朝・昼の放送を担当し、正しい情報をわかりやすく伝えることを大切にしています。「わくわくコーナー」で楽しい話題も届けていきます。

「健康」委員会

健康観察簿の管理や給食の片付け、熱中症予防の呼びかけなど、子どもたちの健康を守る活動をしています。今年も「歯のクイズ大会」を予定しています。

「体育」委員会

体育倉庫の管理、体カテストの準備、運動会のラジオ体操練習、ランランタイムのサポートなど、体を動かす活動を支えています。

子どもたちが「学校をつくる」姿が輝いています。どの委員長も、自分たちの活動に誇りをもち、「学校をもっとよくしたい」という思いをしっかりと語っていました。

委員会活動は、上級生が責任をもって取り組み、下級生がその姿を見て学ぶ大切な場です。これからも、子どもたち一人ひとりの力が学校を支え、よりよい山東小学校をつくっていくことを期待しています。